



お役立ち情報

～鹿児島県農業で活用いただきたい新品种・新技術～

露地野菜の新たな栽培技術

スナップエンドウ(4～5月どり) 作期延長した新作型の栽培技術

園芸作物部



莢の厚さ1cm以上
で収穫

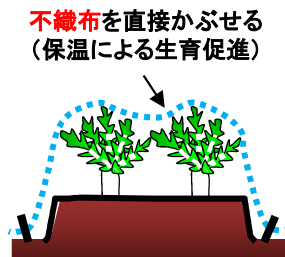
栽培ポイント

- ◆播種期
11月下旬～12月上旬
- ◆病虫害防除
開花期以降(3月), ごま症やスリップスが発生しやすいので、定期的に防除を実施

適応地域 3月以降, 強い降霜のない地域

ダイコン(4月どり) 簡易被覆による低コスト栽培技術

大隅支場



簡易被覆栽培

栽培ポイント

- ◆晩抽性品種を利用
「春神楽」, 「TDA-705」等
- ◆播種時期
「春神楽」・・・12月播種
「TDA705」・・・1月播種
- ◆不織布の被覆期間
播種後から3月上旬まで

適応地域 県内ダイコン産地

キャベツ(年内～1月どり) 長期間機械移植が可能な育苗技術

大隅支場



40日苗の状態
左:慣行 右:水のみ

栽培ポイント

- ◆播種後は施肥せず水のみで育苗
- ◆40日苗でも機械移植が可能(通常25日が移植適期)
- ◆「T532」, 「秋まき中早生」, 「夢ごろも」, 「夢舞台」などの品種で適用可
- ◆市販の育苗培土使用とセルトレイ育苗が前提

適応地域 県内キャベツ産地

若ゴボウ(2～5月どり) 簡易被覆を利用した栽培技術

大隅支場



長さ50cmで収穫
軟らかく, 香りが
良いのが特徴

栽培ポイント

- ◆被覆は10月～4月中旬まで
不織布の直がけで保温
- ◆作型
 - ・9月中下旬播種 2～3月収穫
 - ・10月上旬播種 4月収穫
 - ・12月上旬播種 5月収穫

適応地域 県本土平坦地

鹿児島県農業開発総合センター

農業開発総合センター

検索



新たな需要を開く新品種

【品種登録出願中】

実エンドウ

早生でおいしい「まめこぞう」

園芸作物部



特性

- 早期多収で良食味
- 莢が大きく青実が綺麗

栽培ポイント

- ◆スーパーグリーンに比べて肥大が早いので、収穫遅れに注意



適応地域

無霜地帯:10月上まき 11~3月どり
準無霜地帯:10月下まき 3~4月どり

病害虫・土壌対策の新技术

オクラ

露地野菜におけるIPM

生産環境部



技術ポイント

- ◆選択的殺虫剤(ワタアブラムシ, チョウ目害虫対象)利用で、土着天敵を保護し、虫害を抑制

- ◆ソルゴーを植栽し、オクラ等の害虫とならないヒエノアブラムシがソルゴーに発生すると、これを餌にブラムシ類の土着天敵が温存され、作物に虫害抑制効果を発揮

- ◆対象作物:オクラ, カボチャなど

【品種登録出願中】

ニガウリ

わき芽が少ない「か交7号」

園芸作物部



特性

- 側枝除去時間3割省力
- 初期収量が多い
- 果実のこぶが丸い

栽培ポイント

- ◆雌花数が多いため着果過多にならないよう交配

か交5号

適応地域

半促成作型で規模拡大を目指す生産者

ダイコン

畦立・播種・施肥・施薬同時工程化技術 (キスジノミハムシ幼虫防除)

大隅支場

機械開発中



成虫

幼虫

食害痕

技術ポイント

- ◆シードテープの種子位置を検知し、播種穴を穿孔
- ◆肥料, 薬剤同時施用で、一連の作業は1時間/10a程度で可能
- ◆深さ3~6cmにプリロソソ粒剤を同時施薬し、害虫による生育初期被害軽減

カボチャ

貯蔵して2月出荷ができる「ジェジェJ」

園芸作物部



80日貯蔵 左:「えびす」
右:「ジェジェJ」

特性

- 80日間程度の長期貯蔵が可能(貯蔵中の軟化や果皮の退色が少ない)
- つる長が短く密植により40%増収

栽培・貯蔵のポイント

- ◆8月下旬播種
- ◆11月下旬収穫, 2月まで貯蔵可能
- ◆貯蔵場所:10℃を長期間下回らず, 暗所で風通しの良い場所

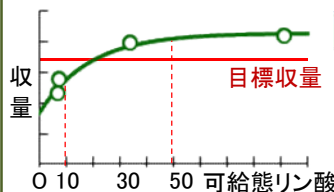


手前「ジェジェJ」

適応地域 本土抑制栽培地域

土壌診断でリン酸肥料の適正施肥

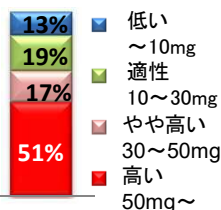
生産環境部



技術ポイント

- ◆野菜畑では、土壌のリン酸が増加
- ◆土壌のリン酸レベルに応じたリン酸施肥基準を作成(下表)

土壌中のリン酸の状況(野菜畑)



可給態リン酸 (mg/100g) →リン酸施肥基準

~10 → まず土づくりから
10~30 → 標準施肥
30~50 → 半量施肥
50~ → 無リン酸

【お問い合わせ先】 農業開発総合センター企画調整部 (TEL 099-245-1119)
最寄りの地域振興局・支庁の普及担当課 (農政普及課など)